

農林だより 令和4年度11月号



長野県下高井農林高等学校 TEL 0269-82-3115 (代)

ホットな情報は、QRコードから

優秀賞受賞 農業クラブ全国大会

10月26日～27日に行われた、第73回日本学校農業クラブ全国大会北陸大会の農業鑑定競技会に、校内選考会を勝ち抜いた5名の生徒が出場しました。農業鑑定競技は福井県産業会館で行われ、全国の農業を学ぶ高校生971名が参加しました。本校生徒も入賞を目指し、日頃の学習成果を発揮してきました。その結果、2年村上璃奈さんが区分「畜産」で優秀賞に入ることができました。今回出場した生徒達は「入賞目指して頑張った成果が出て、嬉しかった。」「全国大会という場に立てた事、取り組んできた学習成果を忘れず、今後役に立てていきたい。」「入賞できなくて悔しかった。来年も頑張りたい。」などと話してくれました。来年度は、熊本県で開催されます。全国大会入賞を目指し、今後も学習に励んでいきます。



観光ツアー

～民話「上堰物語」を訪ねて～

11月3日（文化の日）、生徒が企画・運営する観光ツアー～民話「上堰物語」を訪ねて～が開催されました。秋晴れのなか参加いただいた21名の皆さんと、木島平村内の紅葉を楽しみながら、民話の題材になっている場所を訪れました。現地ツアーの前には、事前学習会を本校の峻嶺会館で実施し、生徒たちが語り部となって「民話 上堰物語」を語りました。村内の語り部の皆さんに丁寧に教えていただいたことにより、「風景が思い浮かぶような、感情がこもった民話の語りだった」と好評のご意見をいただきました。村内にはいくつかの民話が残されているそうなので、違う題材のツアー開催ができればと思っております。



高校内企業説明会（2年）

11月18日、地域への就職促進につなげるため、地域の産業や地元企業の実態について企業担当者から直接説明をしていただく説明会が開催されました。地元企業に対する理解が、深まりました。



収穫祭

11月11日、「収穫までの労をねぎらい、収穫を喜び、収穫に感謝すること」「生徒が自らの食について考え、食を見直し、食べる意味を考えて食事すること」を目的に、農業高校ならではの行事「収穫祭」が開催されました。式典では、「農業クラブ活動報告」、3年地域資源活用コースによる、民話「上堰物語」の語りが実施されました。去年は、コロナ禍のため学校の収穫物で調理した「豚汁」は準備できませんでしたが、今年度は、HACCPの考えを取り入れた衛生管理と体調管理を徹底した農場の精鋭メンバーによる、丹精込めて調理された「豚汁」が振る舞われました。自分達が生きていられることへの感謝、食物連鎖の頂点にいる重み、ゆえに他人の生命も大切にすることなどを考え、美味しくいただくことができました。

そば食堂オープン!!

11月12日（土）、日本そば文化学院（群馬県）が主催する「第3回全国高校生そば打ち大会」の優勝校、下高井農林高等学校そば部と準優勝校、長野吉田高等学校戸隠分校そば部が連携して、一日限定のそば食堂をオープンさせ、多くの方に食べていただきました。

